

H22.8.29 仁淀川流域交流会議主催  
親子自然体験（鮎釣り体験（友釣り）、水生生物観察）

協定者	アサヒビール、仁淀川流域交流会議、高知県
交流事業名	親子自然体験～自分のおかずは、自分で釣るぞ！～ 釣って・食べて・調べて・遊べ！仁淀川自然体験！
開催日時	平成22年8月29日（日）10時から15時ごろまで
開催場所	仁淀川町池川地区 土居川
主な参加者	親子13組 36名
交流行事の概要	<p>(1) 開会式 主催者 仁淀川流域交流会議 会長 仁淀川町長あいさつ</p> <p>(2) 鮎の友釣り体験 13組の親子が4班に分かれて、友釣りクラブ会のみなさんの指導のもとで鮎の友釣り体験を行いました。4組の親子が鮎を釣っていました。</p> <p>(3) 昼食会 「木どり屋」にて、参加親子が釣った鮎と、主催者が用意してくれた鮎を塩焼きにして食べました。鮎は子ども達が自分で串に刺して塩焼きにしました。 また、池川遊遊会のみなさんが用意してくれた、コンニャク、おにぎり、土佐ジロー鍋を食べていました。 コンニャクは、子ども達が自分で手で丸めていました。</p> <p>(4) 水生生物観察 午後は、近くの宮崎の河原に移動し、水生生物観察を行いました。 ※イベント終了後、希望者のみに木工教室が開催されました。</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前中の鮎の友釣り体験は、時折雨の降る天気の中、友釣りが初めての参加者も多く、悪戦苦闘していましたが、指導者に習いながら友釣りを体験し、鮎を釣り上げた親子からは歓声も上がっていました。アサヒビール高知支社からも2組の親子が参加していました。</li> <li>・「木どり屋」での昼食会では、子ども達が鮎の塩焼きをおいしそうに食べていました。また、池川遊遊会の方の指導で、コンニャク作りに子ども達が挑戦し、自分たちが丸めたコンニャクを鍋に入れていました。</li> <li>・午後の水生生物観察の時には雨も上がり、親子が夢中になって水生生物の採集を行っていました。ヒラタカゲロウなどきれいな水に棲む水生生物がたくさん取れ、土居川の水質はきれいなことを学んでいました。</li> <li>・主催者の仁淀川流域交流会議より講師等を依頼された「によど自然素材等活用研究会」の井上代表や、友釣りクラブのみなさん、池川遊遊会のみなさんの協力のもと、子どもだけでなく親も夢中になって楽しい一日を過ごしていました。川とのふれあいをたくさんの親子が体験することで、特に子ども達の清流保全に対する意識の向上につながっていくと思われれます。</li> </ul>

① 開会式  
仁淀川町長あいさつ



②土居川（鮎の友釣り会場）



③ 鮎の友釣り  
親子で準備している様子



④釣った鮎の塩焼き  
子ども達が串に刺しました



⑤ 水生生物調査  
雨で少し増水していました



⑥水生生物観察  
たくさんの水生生物が取れています

